

# 令和元年度 下水道事業会計決算概要

## 【主な取り組み】

- ・埼玉県荒川右岸流域下水道計画に整合した公共下水道として、汚水の整備区域拡大を図り、市街化調整区域第4期事業として、汚水幹線及び枝線の整備を行いました。
- ・下水道事業の健全な運営を図るため、平成30年度に引き続き、平成31年4月に下水道使用料の段階的な改定を行いました。
- ・水質保全や環境衛生の向上を図るため、水洗化の普及促進に努めるとともに、事業所排水等の水質検査、管渠清掃等を実施しました。
- ・雨水対策の充実を図るため、西河原雨水枝線等の整備を推進しました。

## 【事業の概況】

- ・久保川処理分区等の市街化区域及び市街化調整区域の幹線及び枝線整備を推進した結果、供用開始面積が、1,962.52ヘクタール、145,210人の汚水処理が可能となりました。このうち下水道に接続した件数は令和元年度末で60,621戸となり、水洗化率は98.74%となりました。
- ・下水道使用料収入は、対前年度比6.65%増の1,719,220千円（1,868,116千円：消費税及び地方消費税込み、以下同）、年間汚水処理水量は15.12%増の20,830千 $m^3$ 、年間有収水量は1.24%減の16,141千 $m^3$ となりました。有収率は、前年度に比べ、12.84ポイント減の77.49%となりました。

## 【経理の状況】

### ・収益的収支

収入が3,355,941千円（3,504,661千円）、支出が3,025,161千円（3,144,868千円）となりました。

営業収益から営業費用を差し引いた営業収支は税抜き709,204千円の損失となりましたが、一般会計からの補助金等の収入により、当年度純利益は330,780千円（359,793千円）となりました。

### ・資本的収支

税込収入が586,229千円、税込支出が1,790,578千円となり、収入が支出に対し不足する額1,204,349千円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額11,926千円、過年度分損益勘定留保資金1,132,423千円、減債積立金10,000千円及び建設改良積立金50,000千円で補てんしました。

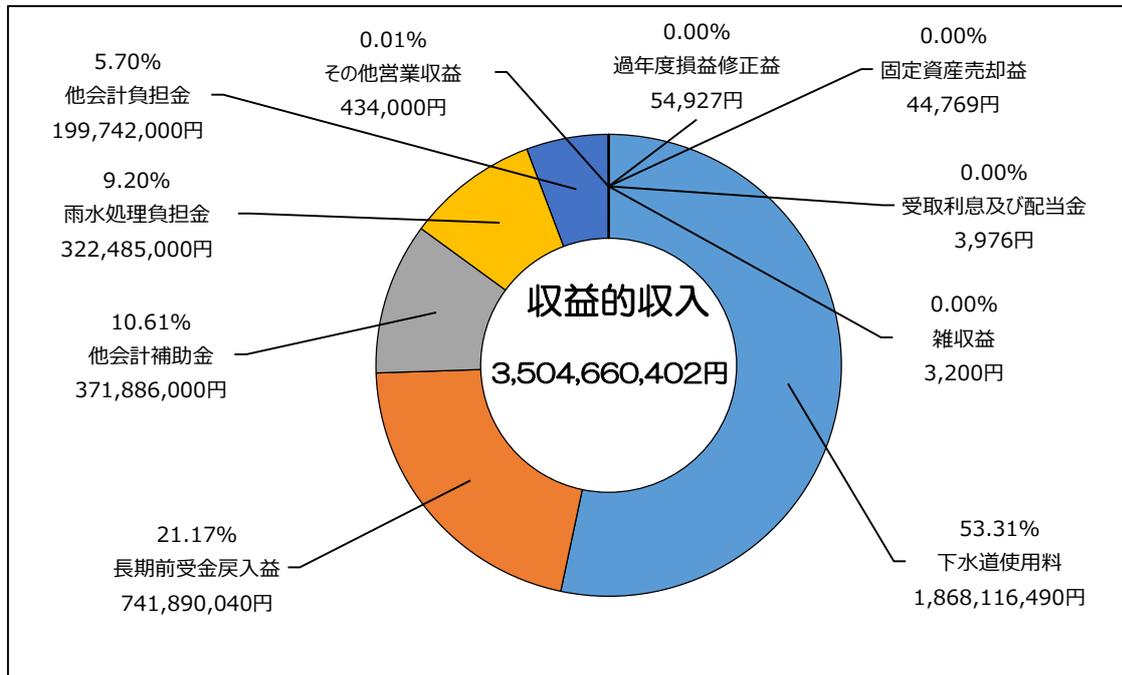
## 【業務量】

事項	令和元年度	平成30年度	比較	
			増減	比率
行政区域内人口	150,394人	151,259人	△865人	△0.57%
処理区域内人口	145,210人	145,919人	△709人	△0.49%
水洗化戸数	60,621戸	60,206戸	415戸	0.69%
水洗化人口	143,380人	143,786人	△406人	△0.28%
普及率	96.55%	96.47%	0.08 ㊦	-
水洗化率	98.74%	98.54%	0.20 ㊦	-
年間汚水処理水量	20,829,589 $m^3$	18,093,273 $m^3$	2,736,316 $m^3$	15.12%
年間有収水量	16,141,483 $m^3$	16,343,707 $m^3$	△202,224 $m^3$	△1.24%
一日平均汚水処理水量	56,911 $m^3$	49,571 $m^3$	7,340 $m^3$	14.81%
有収率	77.49%	90.33%	△12.84 ㊦	-

## 【収益的収入および支出】

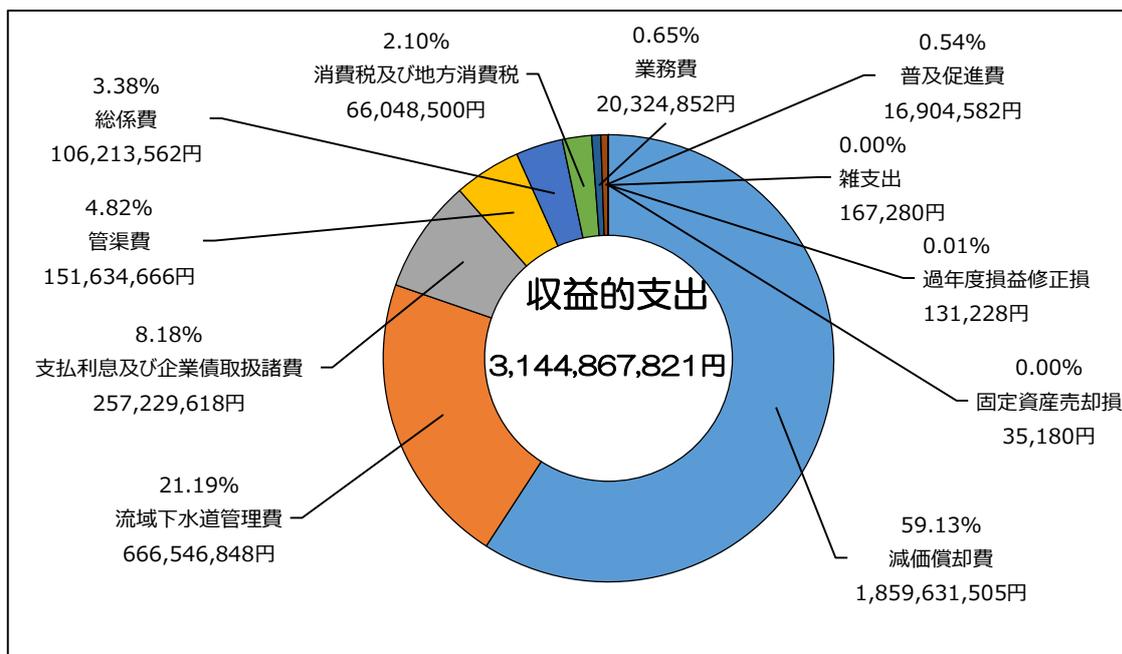
1年度間に発生した営業上の収益とこれに対する費用で、企業の経営活動の実績です。収入は主に下水道使用料収入、支出はサービスの提供に要する人件費、物件費等の経費です。

### 収益的収入（税込）



款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明	
下水道事業収益	営業収益		3,504,660,402		経営活動に伴い発生したすべての収益	
			2,191,035,490			
		下水道使用料	1,868,116,490	53.31	下水道使用料収入	
		雨水処理負担金	322,485,000	9.20	雨水処理に係る一般会計からの負担金	
		その他営業収益	434,000	0.01	排水設備指定工事店申請手数料及び排水設備責任技術者登録申請手数料	
	営業外収益			1,313,525,216		
			受取利息及び配当金	3,976	0.00	定期預金の利息
			他会計負担金	199,742,000	5.70	流域下水道の建設、水洗便所に係る改造命令等に関する経費等に要する一般会計負担金
			他会計補助金	371,886,000	10.61	経営基盤強化のための一般会計からの補助金
			長期前受金戻入益	741,890,040	21.17	償却資産の取得又は改良に伴う補助金等の減価償却相当分の収益化額
			雑収益	3,200	0.00	下水道事業用地にかかる行政財産使用料
				99,696		
	特別利益		固定資産売却益	44,769	0.00	固定資産売却代金から固定資産の残存価格を除いた収益
			過年度損益修正益	54,927	0.00	過年度分として発生した下水道使用料等

## 収益的支出（税込）



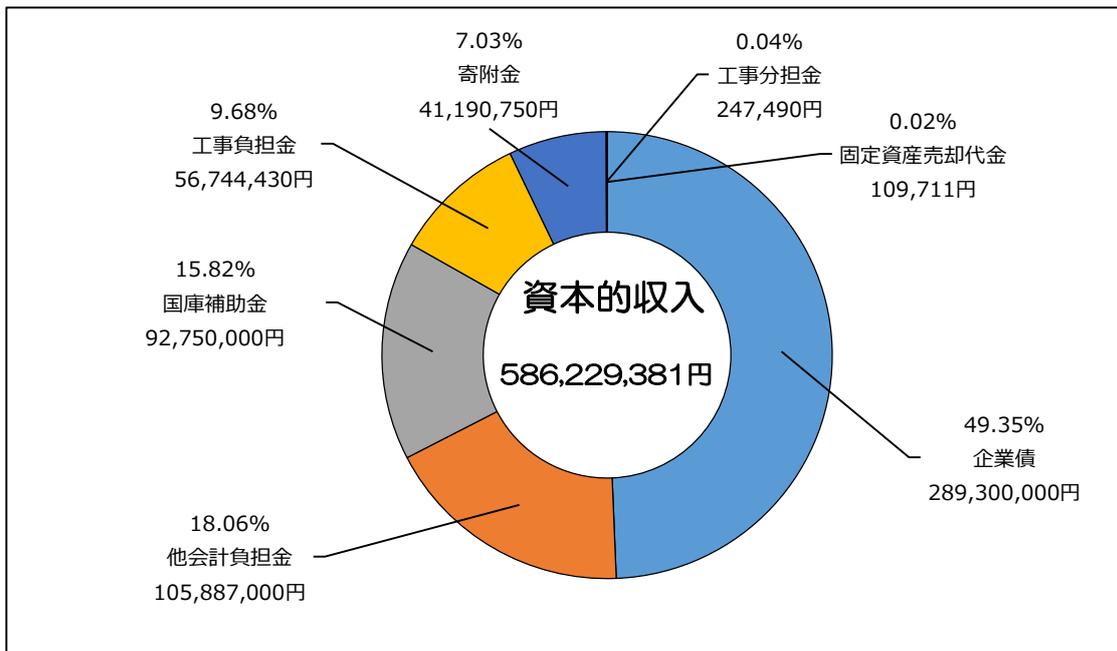
款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明	
下水道事業費用	営業費用		3,144,867,821		経営活動に伴い発生したすべての費用	
			2,821,256,015			
		管渠費	151,634,666	4.82	污水管渠や雨水管渠の維持管理業務に要する費用	
		流域下水道管理費	666,546,848	21.19	荒川右岸流域下水道の維持管理に係る負担金	
		普及促進費	16,904,582	0.54	水洗化の普及促進に要する費用	
		業務費	20,324,852	0.65	所沢市への事務委任による汚水処理委託料等の費用	
		総係費	106,213,562	3.38	経理事務や下水道事業全般に係る諸費用	
		減価償却費	1,859,631,505	59.13	建物や管渠等の構築物、施設利用権（終末処理場）等についての定額法による減価償却費	
		営業外費用		323,445,398		
			支払利息及び企業債取扱諸費	257,229,618	8.18	企業債の支払利息
	雑支出		167,280	0.00	水道事業用地を移管したことに伴い発生した費用	
	消費税及び地方消費税		66,048,500	2.10	消費税及び地方消費税	
	特別損失		166,408			
		固定資産売却損	35,180	0.00	固定資産の残存価格から売却代金を控除した金額	
過年度損益修正損		131,228	0.01	過年度分下水道使用料の還付金等		

## 【資本的収入および支出】

下水道事業の資産を取得するために要した収支で、将来の経営活動に備えて行う建設改良費等の実績です。

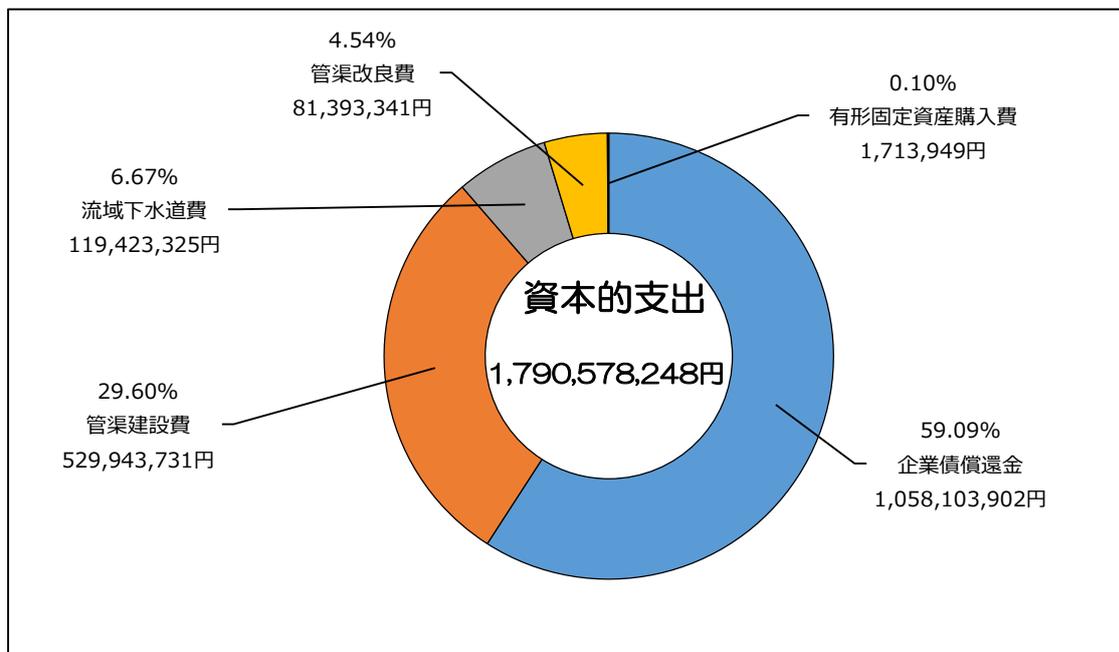
収入は主に企業債や他会計負担金、支出は主に工事費や建設改良の財源に充てた企業債の償還金です。

### 資本的収入（税込）



款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明
資本的収入			586,229,381		施設設備に伴い発生したすべての収入
	企業債	企業債	289,300,000	49.35	建設改良事業に係る事業債
	他会計負担金	他会計負担金	105,887,000	18.06	企業債の支払元金等に要する一般会計からの負担金
	国庫補助金	国庫補助金	92,750,000	15.82	建設改良費に対する国からの補助金
	工事負担金 及び分担金	工事負担金	56,744,430	9.68	受益者負担金
		工事分担金	247,490	0.04	受益者分担金
	寄附金	寄附金	41,190,750	7.03	区域外流入寄付金
	固定資産 売却代金	固定資産売却代金	109,711	0.02	固定資産の売却価額

## 資本的支出（税込）



款	項	目	決算額 (円)	割合 (%)	説明
資本的支出	建設改良費		732,474,346		施設設備に伴い発生したすべての支出
		管渠建設費	529,943,731	29.60	管渠の建設等に要する事業費
		管渠改良費	81,393,341	4.54	管渠の改良等に要する事業費
		流域下水道費	119,423,325	6.67	荒川右岸流域下水道に係る建設負担金
		有形固定資産購入費	1,713,949	0.10	機械装置等、有形固定資産の取得に要する支出
	企業債償還金	企業債償還金	1,058,103,902	59.09	企業債の支払元金

## 令和元年度狭山市下水道事業損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 円)

費用の部		収益の部	
費用	3,025,160,813	収益	3,355,940,642
営業費用	2,751,343,000	営業収益	2,042,139,357
営業外費用	273,661,123	営業外収益	1,313,525,356
特別損失	156,690	特別利益	275,929
当年度純利益	330,779,829		
合計	3,355,940,642	合計	3,355,940,642

## 令和元年度狭山市下水道事業貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位 円)

資産の部		負債の部	
固定資産	51,113,189,654	固定負債	10,797,518,313
流動資産	2,376,706,547	流動負債	1,324,328,934
資産合計	53,489,896,201	繰延収益	17,439,220,186
		負債合計	29,561,067,433
		資本の部	
		資本金	23,080,031,525
		剰余金	848,797,243
		資本合計	23,928,828,768
		負債資本合計	53,489,896,201

## 令和元年度狭山市下水道事業キャッシュフロー計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 円)

業務活動によるキャッシュ・フロー	1,436,277,648
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 610,143,927
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 662,916,902
資金増加額 (又は減少額)	163,216,819
資金期首残高	1,865,795,804
資金期末残高	2,029,012,623

## 企 業 債 の 概 況

(単位 円)

種 類	発行総額	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
財政融資資金	8,572,500,000	4,539,615,778	0	396,432,455	4,143,183,323
地方公共団体 金融機構	9,953,400,000	6,169,939,248	289,300,000	415,025,939	6,044,213,309
(株)かんぼ生命保険	4,823,500,000	1,850,993,655	0	246,645,508	1,604,348,147
計	23,349,400,000	12,560,548,681	289,300,000	1,058,103,902	11,791,744,779